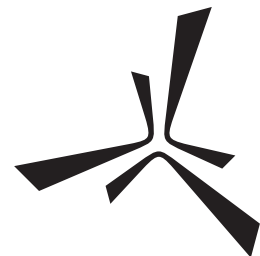


2026 年度
広島市立大学
学生募集要項

国際学部・情報科学部
総合型選抜



Hiroshima City University

発行:2025年7月

【 目 次 】

アドミッション・ポリシー	1
国際学部, 情報科学部	
総合型選抜で求める人物像	2
国際学部, 情報科学部	
I 入学者選抜要項	
1 募集人員	3
2 出願資格	3
3 出願手続	4
4 2023 年 4 月以降に災害救助法の適用を受けた災害で被災した 志願者への特例措置	6
5 受験上および修学上の配慮を希望する場合	6
6 個人情報の取扱い	6
7 Web 出願方法	7
8 国際学部	
(1) 試験期日・時間割・試験会場	13
(2) 出願書類	13
(3) 選抜方法	15
(4) 受験上の注意事項	16
9 情報科学部	
(1) 試験期日・時間割・試験会場	18
(2) 出願書類	18
(3) 選抜方法	20
(4) 受験上の注意事項	21
(5) その他	21
10 不正行為について	22
11 合格者発表	23
12 留意事項	23
II 入学手続, 納付金等	
1 入学手続	24
2 納付金等	25
3 その他	26
III アドミッション・ポリシーおよびアドミッション・ポリシーに基づく 各選抜区分別の評価項目等	
1 国際学部	29
2 情報科学部	30
IV 試験会場案内	31
問い合わせ先等	32

アドミッション・ポリシー

広島市立大学は、豊かな感性と真理探究への情熱を持ち、多様な文化と価値観を尊び、平和を希求する人材を育成します。さらに、幅広い知識と確かな専門性を有し、高い倫理観を持って広く社会に貢献できる人材を育成します。

この目標とする人材を育成するため、次のような人の入学を求めています。

- 人間性豊かで、向学心の旺盛な人
- 知的好奇心と探究心を持ち、知の創造と活用に意欲のある人
- 世界平和と地域・国際社会の発展に積極的に貢献したい人

各学部においては、学部理念、教育目標及び人材育成の目標に合致したアドミッション・ポリシーをそれぞれ次のとおり定めています。

【国際学部】

（関心・意欲）

国際社会や地域社会が抱える課題に関心を持ち、かつその解決に意欲を持つ人

（知識・技能）

国際学部の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき現代社会についての基本的な知識・教養を持っている人。また、外国語を含む言語の基本を修得し、基本的な運用能力を身に付けている人

（思考力・判断力・表現力）

- ・ 社会の諸課題について、根拠に基づいて筋道を立てて考え、自分の意見をまとめることができる人
- ・ 日本語と外国語を使って、自分の考えを分かりやすく表現できる人

（主体性・協働性）

- ・ 何事にも主体性を持って行動し、海外留学やさまざまな活動に積極的に関わる意欲を持つ人
- ・ 国際社会や地域社会における人間の営みに関する諸課題の解決に向けて、さまざまな意見を持つ人とも対話し、協働する姿勢を持つ人

【情報科学部】

（関心・意欲）

情報工学・情報科学に関心があり、自ら積極的に情報工学・情報科学を学修する意欲を持つとともに、学んだことを活用して国際社会や地域社会の発展に貢献したいという大志を抱いている人

（知識・技能）

情報工学・情報科学を学ぶ上で土台となる高等学校等で修得すべき情報、数学、理科及び語学の知識・技能を有している人

（思考力・判断力・表現力）

- ・ 物事を多面的にとらえ、論理的・合理的に思考して判断することができる人
- ・ 自らの考えを分かりやすく説明するよう努力できる人

（主体性・協働性）

- ・ 情報科学の切り口から真理の探究または社会的課題の解決に向けて主体的に取り組む熱意を持っている人
- ・ 多様な価値観や新たな技術・知見を受け入れ、課題の解決に向けて協働して取り組む熱意を持っている人

総合型選抜で求める人物像

【国際学部】

国際学部の総合型選抜では、国際学部のアドミッション・ポリシーに加えて、特に次のような人を求めています。

求める人物像

高校時代に様々なものにチャレンジし、国際学部の専門分野を学ぶ意欲を持ち、現代社会の課題に対する問題意識を自分の言葉で説得的に表現できる人

選考で重視する能力

- ・ 小論文において「関心・意欲」および「思考力・判断力・表現力」を評価します
- ・ 面接において「関心・意欲」、「思考力・判断力・表現力」および「主体性・協働性」を評価します

【情報科学部】

情報科学部の総合型選抜では、情報科学部のアドミッション・ポリシーに加えて、特に次のような人を求めています。

求める人物像

- ・ 情報科学に深い関心があり、積極的に学ぶ意欲を持ち、新しい情報科学技術を創造したい人
- ・ 数学またはプログラミングの知識・技能に自信のある人

選考で重視する能力

- ・ 面接において「関心・意欲」および「思考力・判断力・表現力」を重点的に評価します
- ・ 口頭試問において「知識、技能」および「思考力・判断力・表現力」を重点的に評価します

※ アドミッション・ポリシーに基づく総合型選抜の評価項目等の詳細については 29, 30 ページをご覧ください。

I 入学者選抜要項

1 募集人員

学 部	学 科	募 集 人 員 (注 1)
国 際 学 部	国 際 学 科	5 名
情 報 科 学 部	情 報 工 学 科, 知 能 工 学 科 システム工学科, 医用情報科学科 (注 2)	5 名

(注 1) 選考結果によっては、合格者が募集人員に満たない場合があります。合格者が募集人員に満たない場合の欠員は、一般選抜前期日程の募集人員に加えます。

(注 2) 情報科学部の募集は学部一括で行い、学科への配属（情報工学科・知能工学科・システム工学科定員各 60 名、医用情報科学科定員 30 名）は本人の希望および 1 年次の成績により、2 年次進級時に行います。

2 出願資格

次の(1)と(2)の両方に該当する者

(1) 次のいずれかに該当する者

① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び 2026 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者

② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

③ 学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び 2026 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者

これらの者は、次のとおりです。

ア 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者及び 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

ウ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

エ 文部科学大臣の指定した者

オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び 2026 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、2026 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

カ 学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和 4 年文部科学省令第 18 号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者及び 2026 年 3 月 31 日までに合格見込みの者

キ 学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

ク 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

(注) 上記キまたはクにより本学への出願を希望する者は、入学資格認定申請書（本学所定の様式）および必要書類を提出し、あらかじめ入学資格の認定を受ける必要があります。希望する者は、2025 年 8 月 7 日（木）までに本学アドミッションセンターに連絡してください。入学資格認定申請書の様式を E-mail で送付しますので、2025 年 8 月 21 日（木）までに必要書類を本学アドミッションセンター宛に郵送してください。

- (2) 広島市立大学の教育内容を十分理解したうえで、本学において学ぶことを強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者

3 出願手続

出願は Web 出願です。Web 出願の手順については 7 ページの「7 Web 出願方法」をご覧ください。

(1) 出願期間

Web 出願登録および 入学検定料の支払期間	2025 年 9 月 2 日（火）から 9 月 9 日（火）午後 5 時まで 上記期間以外の入力および支払手続はできません。
郵送が必要な出願書類 等（※）の提出期間	2025 年 9 月 2 日（火）から 9 月 9 日（火）まで（必着） 必ず書留・速達郵便により、期間内に到着するよう余裕を持って郵送してください。ただし、日本国内の郵送に限り、書留・速達郵便で郵便局の消印が 9 月 8 日（月）までのものについては、出願期間終了後に到着したものでも受け付けます。 ※ 書留・速達郵便の取扱いは、郵便局窓口での受付となりますのでご注意ください。
※ 出願書類等は、13 ページ 以降をご覧ください	出願期間最終日の 2025 年 9 月 9 日（火）のみ、午前 9 時から午後 5 時まで本学本部棟受付会場への持参による提出が可能です。 ※ 案内図は 31 ページ

(2) 注意事項

- ① Web 出願サイトからの出願登録および入学検定料の支払いだけでは出願手続は完了しません。出願に必要な書類を提出期間内に提出し、本学で書類に不備がないことが確認されることにより、出願手続完了となります。提出期間内に書類が届かなかった場合は受け付けられませんので、郵送事情等を十分考慮のうえ、ゆとりを持った出願を心がけてください。
- ② 日本国外から出願を希望する場合は、出願前に本学アドミッションセンターにお申し出ください。
- ③ 提出された出願書類に不備・不足等がある場合は出願を受理できません。
- ④ 出願受理後は、出願事項の変更は認めません。
- ⑤ 志願者氏名、志願者連絡先（住所・電話番号・メールアドレス等）、緊急連絡先に変更があった場合には本学アドミッションセンターへ連絡してください。
また、出願時の志願者氏名、志願者連絡先（住所・電話番号・メールアドレス等）、緊急連絡先は本学から発送する合格通知書や入学手続書類等の送付先、書類不備等の連絡先として使用します。入力ミスや転居等により、本学から連絡先、緊急連絡先へ連絡がつかないおよび発送書類が届かない事態が生じても、本学は責任を負うことはできませんので十分にご注意ください。
- ⑥ 入学志願票をはじめ提出書類等に偽装・虚偽の記載等があった場合や記載すべき事項を記載しなかった場合または提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ⑦ 「郵送が必要な出願書類等」の受領確認および出願完了について、本学への電話等による問い合わせには応じません。配達状況は、日本郵便ウェブサイト等の追跡サービスの利用または提出した郵便局へお問い合わせください。
- ⑧ 出願受理後は、提出された書類は返却しません。

(3) 入学検定料

- ① 入学検定料は 17,000 円です。11 ページの「入学検定料の支払い」を参照して、いずれかの方法でお支払いください。
なお、入学検定料の支払には、別途手数料がかかります。手数料は支払人負担となります。手数料の金額は、支払手続画面に表示されます。
- ② 支払期間を過ぎると、入学検定料を支払うことはできません。
- ③ 支払期間内に入学検定料の支払手続が行われなかった場合は、出願登録したデータはキャンセルと

みなされ、データが自動的に削除されますので注意してください。

- ④ クレジットカード決済で支払う際のカード名義人は、志願者本人でなくても構いません。

(4) 入学検定料の返還について

既納の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。ただし、返還する際に発生した各種手数料は、志願者負担となる場合があります。

- ① 入学検定料を振り込んだが出願しなかった（出願書類を提出しなかった）場合
- ② 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合
- ③ 入学検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合
- ④ 1次選考の結果、2次選考の対象者とならなかった場合

※ ただし、④に該当する場合、既納の入学検定料17,000円のうち、13,000円を返還します。

【返還申請の方法】

①または②に該当した場合は、2025年10月24日（金）までに本学アドミッションセンターに連絡してください。「検定料返還申請書」をE-mailで送付しますので、必要事項を記入のうえ、出願書類提出先の住所に郵送してください。

③に該当した場合は出願書類等の返却の際に、④に該当した場合は1次選考結果通知の際に「検定料返還申請書」を同封しますので、必要事項を記入のうえ、出願書類提出先の住所に郵送してください。

(5) 入学検定料の免除

広島市内の者で、入学検定料の納付が著しく困難であると認められる場合は、これを免除します。事前に本学アドミッションセンターに相談し、2025年8月15日（金）までに申請してください。

（注）広島市内の者とは、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

- ① 2026年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者
- ② 配偶者または1親等の親族が2026年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

(6) 問い合わせ先

○Web 出願サイトの操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ先

株式会社キャリアス 「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター

電話 0120-202-079

（受付時間）平日 10：00～17：00／土・日・祝日・年末年始を除く ※出願期間中は24時間対応

○入試に関する問い合わせ先

○出願書類提出先

広島市立大学アドミッションセンター

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号 ※案内図は31ページ

電話 082-830-1503

（受付時間）平日 9：00～17：00／土・日・祝日・大学休業日・年末年始（12月29日～1月3日）を除く

4 2023 年 4 月以降に災害救助法の適用を受けた災害で被災した志願者への特例措置

上記の災害で被災した志願者については、出願後の申請により入学検定料を返還します（出願時には入学検定料の振込が必要です）。

申請手続には本学所定の申請書および事実を証する書類を要します。詳細については、本学アドミッションセンターまでお問い合わせいただくかまたは本学ウェブサイトをご確認ください。

なお、合格者の入学料の減免については入学手続書類送付時に特例措置についてのご案内を同封します。

5 受験上および修学上の配慮を希望する場合

障がいのある等の理由で受験上および修学上の配慮を希望する場合は、本学ウェブサイトで詳細をご確認のうえ、2025 年 8 月 22 日（金）までに本学アドミッションセンターに事前相談をしてください。事前相談後、本学ウェブサイトから申請書様式をダウンロードし、申請書を作成のうえ必要書類を添付し、以下の提出期限までに郵送により提出してください。なお、相談の内容によっては、対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

【申請書類等の提出期限】2025 年 8 月 29 日（金）

【提出書類】(1) 広島市立大学入学者選抜における受験上の配慮申請書

(2) 次のアまたはイのいずれかの必要書類

ア 大学入試センターに提出された[A]受験上の配慮申請書，[B]医師の診断書，[C]状況報告書（該当する場合）一式の写し

イ 診断書（医師の作成したもの）

【提出先】〒731-3194 広島市安佐南区大塚東 3 丁目 4 番 1 号

広島市立大学アドミッションセンター

【本学ウェブサイト】<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/guide/category0001/c00080213/>

トップページ>入試情報>学部>受験上の配慮を希望する場合の事前相談

※ 不慮の事故等のため受験上の配慮を希望する必要性が生じた場合は、速やかに本学アドミッションセンターにお申し出のうえ、申請してください。申請が試験直前であったり、申請内容への対応が直ちにできなかったりする場合には、希望する配慮が行えないこともあります。

※ 申請書に記載された個人情報は、受験上および修学上の配慮内容を検討するために利用します。なお、合格者決定に利用することはありません。

6 個人情報の取扱い

(1) 出願書類等に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他）は、入学者選抜、合格通知、入学手続および調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行うために利用します。また、入学者についての同情報は、教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請、授業料等）、入学前教育関係の業務を行うために利用します。

(2) 上記業務の一部は、個人情報について適正な管理のための必要な措置を講じたうえで、外部の業者に委託する場合があります。

7 Web 出願方法

(1) 出願前の事前準備

Web 出願登録前にあらかじめ余裕をもって確認および準備をしてください	
メールアドレスの用意およびメールの設定	出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスをご用意ください。「入学志願票」等を印刷するため、パソコンで使用できるメールアドレスを推奨しています。 なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、『@e-apply.jp』のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。『@e-apply.jp』のドメインから、下記内容のメールが出願時に登録したメールアドレス宛に 4 回送信されます。 ① マイページ登録時の自動送信メール ② 入学検定料支払手続き案内の自動送信メール ③ 入学検定料支払完了時の自動送信メール ④ 受験票が取得・印刷可能になった際の通知メール（出願期間終了後 7 日程度を目安に通知します。） （注）マイページに登録されたメールアドレスは入学者選抜に係る業務で利用するほか、入学手続き完了後に事務連絡や各種案内のために使用します。このため、入学するまでは、メールアドレスを変更しないでください。
志願者本人写真データの用意	出願にあたって、出願 3 ヶ月以内に撮影した正面、上半身、無帽、背景なしのカラー写真データ（ファイル形式（jpeg, png, bitmap, gif）、最大 10MB まで）を用意してください。 本人確認ができない写真の場合には、出願を受け付けられませんので注意してください。 【本人確認ができない写真の例】 不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、化粧や前髪が目にかかるなどで本人確認が困難、複数名で写っている、画像に加工をしている、現像された写真を再撮影している等 （注）アップロードされた写真は受験時の写真票にするほか、入学後の学生証および本学の教務システムで卒業まで使用します。このため、入学後にも使用可能な写真のアップロードを推奨します。
ご家庭にインターネット利用や印刷の環境がない場合は、高等学校等に相談しパソコン等を利用する、または公共図書館のインターネットサービスを利用する等の対応により、出願してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用しても構いません。（個人情報の取扱いには十分注意してください。）	

(2) Web 出願登録の注意事項

- ① Web 出願の内容登録を完了しても、まだ出願手続は完了していません。引き続き、入学検定料の支払および出願に必要な書類の提出を必ず出願期間内に行ってください。
- ② Web 出願の内容登録後、その日を含む 4 日目の 23 時 59 分までに入学検定料の支払手続が行われなかった場合は、登録したデータはキャンセルとみなされ、データが自動的に削除されますので注意してください。ただし、出願締切まで 4 日ない場合は、出願締切日時が優先されます。
- ③ Web 出願登録後は、登録内容の修正や変更はできませんので、**誤入力のないように注意してください**。ただし、入学検定料支払前に誤りに気付いた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度最初から Web 出願の内容登録をやり直してください。（誤った登録データは、支払期間中に入学検定料が支払われなければ、そのまま自動的にキャンセル扱いとなり、削除されます。）

(3) 受験票の印刷

出願期間終了後、本学で出願書類を受理し受験票の印刷が可能になりましたら、登録したメールアドレスへ通知します。Web 出願サイトから受験票をダウンロード後、各自で A4 サイズにカラー印刷し、2 次選考の試験当日に持参してください。受験票は本学から発送しません。

【受験票に関する注意事項】

- ① 通知メールが届いた後に、Web 出願サイトから受験票をダウンロードしてください。受験票の記載内容を確認し、出願登録した内容と異なっている場合は、本学アドミッションセンターへ2025年9月30日（火）までに連絡してください。
- ② 受験票の印刷ができない場合は、本学アドミッションセンターへ2025年9月30日（火）までに連絡してください。
- ③ Web 出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。試験当日は受付番号での受験はできません。
- ④ 試験当日に、スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。
- ⑤ 合格者発表および入学手続において受験票が必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。

Web出願の流れ

出願完了までの流れは、以下のとおりです。



STEP

1



事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)
出願に必要な書類は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。



STEP

2



Web出願サイトにアクセス

Web出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/hiroshima-cu/>

または、
大学ウェブサイト ▶ <https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>
からアクセス



STEP

3



マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



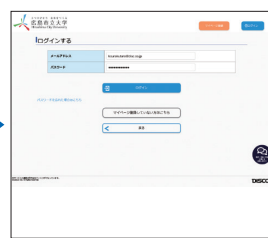
②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



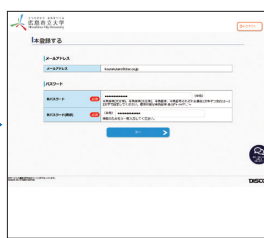
③ユーザー登録画面から
ログインページ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録 を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

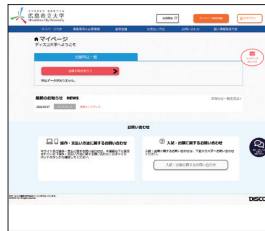
STEP

4



出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



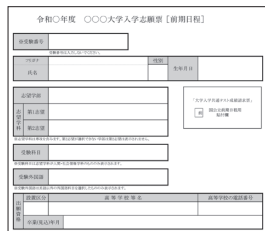
⑥出願内容の確認
出願書類(PDF)の表示(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)

※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエ
ンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願
内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニ、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

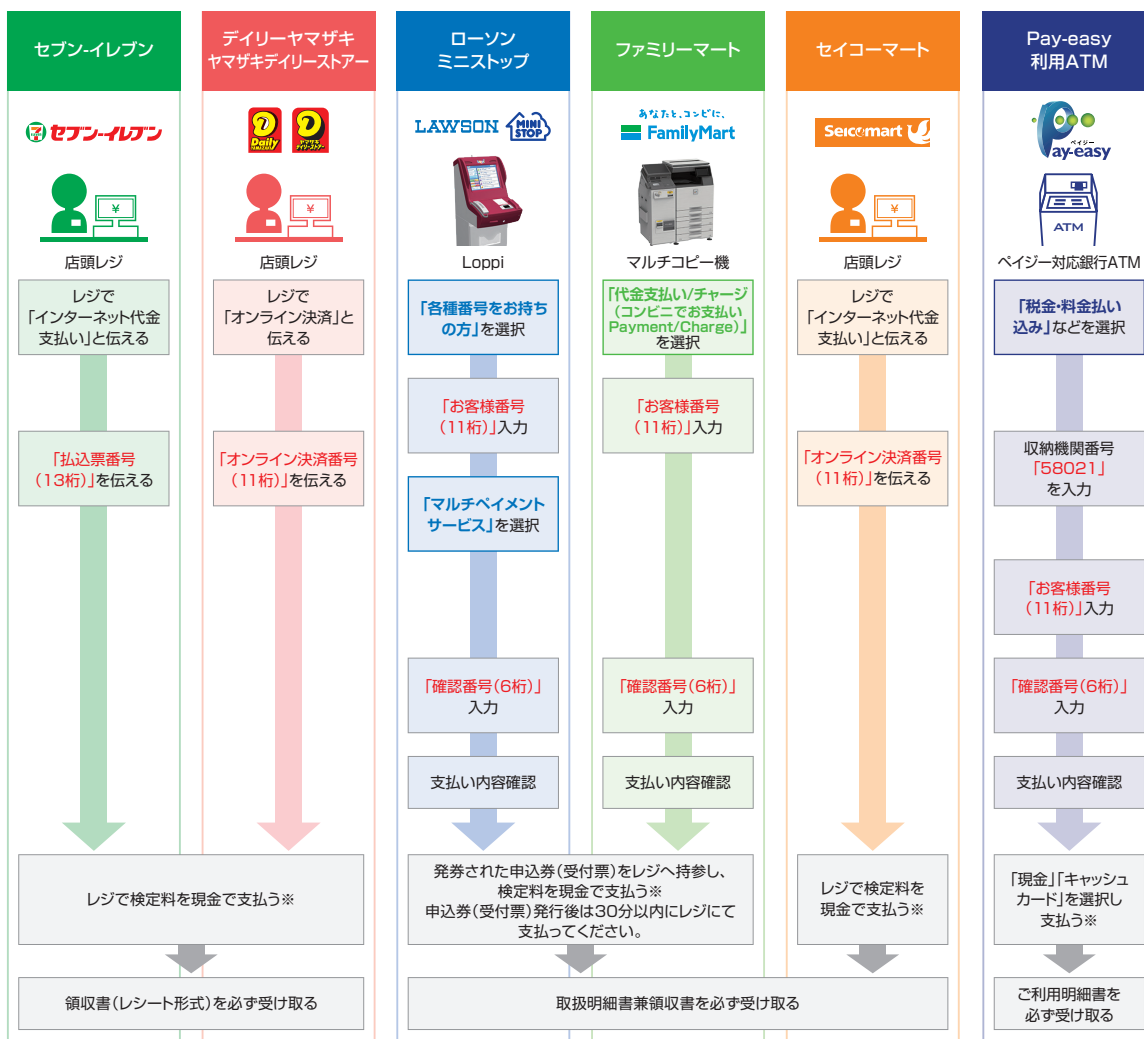
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6



出願書類の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を全て印刷し、出願書類を郵便局窓口から「書留・速達郵便」で出願期間内に到着するように郵送してください。

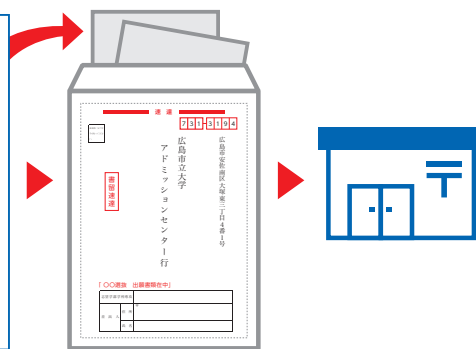
※出願に必要な書類は、この学生募集要項の該当ページを確認してください。

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

送付先

〒731-3194 広島県広島市安佐南区大塚東三丁目4-1
広島市立大学 アドミッションセンター 行

※出願受理した入学検定料・出願書類は一切返却しません。



出願書類提出用宛名シート
市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)
封筒に貼り付けて作成

「Web志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された **出願書類(PDF)** のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると **出願書類(PDF)** のボタンをクリックできるようになりWeb志願票の出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はWeb出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

Web出願は24時間可能です。ただし、出願登録及び入学検定料の支払いは出願締切日午後5時まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、出願書類の郵送は出願締切日前日の消印有効です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7



受験票の印刷

本学で出願書類を受理した後、受験票のダウンロードが可能になりましたら、メールにて出願時に登録したメールアドレスへ通知します。

Web出願サイトより受験票をダウンロード後、**必ず印刷し、試験当日持参してください。**受験票は本学から発送しません。

【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙に**カラー印刷**にしてください。



8 国際学部

(1) 試験期日・時間割・試験会場

2025 年 10 月 18 日（土）

時間割	9:00	9:30	10:30	12:00
	受験上の注意 事項の説明	小論文		面接

試験会場は広島市立大学です。 ※案内図は 31 ページ

(2) 出願書類

	出 願 書 類 等	作 成 方 法 等
①	入 学 志 願 票 ※Web 出願サイトから 入力・印刷してください	Web 出願サイトのマイページに表示された「出願書類（PDF）の表示」から入学志願票の出力ができます。カラー印刷（A4・片面）して、提出してください。Web 出願登録・入学検定料決済後に印刷できます。 【2 次選考（面接）プレゼンテーション方法の選択および持参物登録】 ※ Web 出願時に登録してください。出願後の変更はできません。 ア プレゼンテーション方法を選択してください。「パワーポイントを使用する」を選択した場合は、使用するパソコンの種類（Windows または Mac）を選択してください。 イ その他持参物があれば、登録してください。特に、ホワイトボードを使用する場合の掲示物の登録漏れが無いよう注意してください。
②	調 査 書	3 ページ「2 出願資格」により、以下のいずれかの書類を提出してください。 ア 文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 ※ 高等学校等を卒業した者は、卒業後に発行されたものを提出してください。卒業見込で作成されたものは受理できません。 ※ 指導要録の保存年限を経過した場合またはその他の事情により調査書が得られない場合は、卒業証明書と成績証明書または単位修得証明書を提出してください。 なお、成績証明書または単位修得証明書を提出できない場合は、高等学校等の学校長等が作成した「調査書等を発行できない旨の理由書」を提出してください。 イ 高等専門学校第 3 学年修了者および修了見込の者並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有する者として認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者および修了見込の者の調査書については、文部科学省所定の調査書に準じて作成したものを提出してください。 ウ 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者および修了見込の者または文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程を修了した者および修了見込の者については、修了（見込）証明書と成績証明書または調査書を提出してください。 なお、外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者に準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCEA レベル資格、国際 A レベル資格、欧州バカロレア資格を有する者については、当該試験等の成績証明書等を提出してください。 エ 国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI, NEASC, Cognia, COBIS）から認定を受けた教育施設の 12 年の課程を修了した者については、当該教育施設がこれらのいずれかの団体から認定を受けていることが確認できる書類、12 年の課程を修了した証明書と成績証明書を提出してください。 オ 高等学校卒業程度認定試験合格者（従前の大学入学資格検定合格者を含む。）については、合格成績証明書（合格証明書ではありません。合格証

	出 願 書 類 等	作 成 方 法 等
		明書では受理できません。)を提出してください。なお、一部の教科を高等学校で修得した者は、在学期間中の成績証明書と単位修得証明書もあわせて提出してください。 カ 高等学校卒業程度認定審査合格者は、合格証明書と出身高等学校等の学校長等が発行する成績証明書を提出してください。高等学校卒業程度認定審査合格見込の者は、出身大学が発行する学校教育法第九十条第二項の規定により当該大学に入学したことを証する書面の写しと出身高等学校等の学校長等が発行する成績証明書を提出してください。 キ 本学における個別の入学資格審査により、本学への入学資格を認められた者は、広島市立大学入学資格認定書の写しを提出してください。 ク 上記ア～キ以外については、出願資格を証明する書類および成績証明書を提出してください。
③	活 動 報 告 書	これまでの活動について、以下の項目に整理して本学所定の様式に具体的に記入してください。記入方法については、この表の欄外に示す【注意事項】のとおりです。 なお、入学後の具体的な目標や希望等については、「学修計画書」に記述してください。 1 国際学部で学びたいことと関連するこれまでに最も力を注いだ活動について、具体的に述べてください（その活動を始めた動機、活動の経緯、活動を通じて学んだことや身に付いたことなどを含む。）。 2 1の活動以外に、自分のこれまでの活動でアピールできることがあれば述べてください（国際学部で学びたいことと関連していなくても可。複数可）。
④	学 修 計 画 書	国際学部を志望した動機や理由とあわせて、以下の内容について本学所定の様式に具体的に記入してください。記入方法については、この表の欄外に示す【注意事項】のとおりです。 1 国際学部のカリキュラムの中で中心的に学んでみたいプログラムや科目とその理由について、具体的に述べてください（複数可）。 2 国際学部で取り組んでみたい活動（研究・調査、海外留学、地域貢献活動、課外活動など）の計画とその理由について、具体的に述べてください（複数可）。
⑤	参 考 資 料 (任意提出)	「活動報告書」や「学修計画書」と関連する参考資料を提出することができます。提出できるのは、これまでの活動や今後の学修計画に関わる紙媒体の資料（活動に関わる資料や、資格試験のスコアなどの写し）を3件までです（合わせて5ページ以内）。 参考資料は、A4サイズの紙媒体で、モノクロ片面印刷した物に限ります。冊子の場合は、該当するページのみ提出してください。動画を参考資料として提出することはできません。 なお、任意提出された参考資料は返却しませんので、原本等重要なものは送付しないでください。
⑥	1 次 選 考 結 果 通 知 用 封 筒	市販の長形3号封筒（120 mm×235 mm）を用意してください。Web出願サイトからダウンロードし、カラー印刷した⑧封筒貼付用宛名シートを貼付し、410円分の切手を貼って同封してください。
⑦	出 願 用 封 筒	市販の角形2号封筒（240 mm×332 mm）を用意してください。Web出願サイトからダウンロードし、カラー印刷した⑧封筒貼付用宛名シートを貼付し、上記書類①～⑥を封入のうえ、書留・速達郵便にて5ページの出願書類提出先に郵送で提出してください。
⑧	封 筒 貼 付 用 宛 名 シ ー ト	Web出願サイトからダウンロードし、 A4サイズでカラー印刷 してください。⑥と⑦の封筒の表面に、はがれないように貼付してください。

【注意事項】

- ア 出願書類に必要事項を記入する際は、黒インクのボールペン（消せるボールペンは使用不可）を使用してください。
- イ ③と④は次の(a)または(b)いずれかの手順で作成し、志願者氏名は自署(サイン)してください。
本学ウェブサイト <https://www.hiroshima-cu.ac.jp/guide/category0001/content0046/>
- (a) 本学ウェブサイトから所定の書式 (PDF ファイル) をダウンロードのうえ、**A4 用紙に両面印刷**し、所定欄に記入する。訂正が必要な場合は、訂正する箇所に二重線を引き、余白に正しい内容を記入する。訂正印は不要。
- (b) 本学ウェブサイトから所定の書式 (Word ファイル) をダウンロードのうえ、パソコン等で入力し、**A4 用紙に両面印刷**する。なお、書式は変更しないこと。
- ウ Web 出願サイトから出力し印字された書類の出願情報を、手書きで修正して提出することはできません。出願情報に誤りがあった場合は、本学アドミッションセンターに連絡してください。
- エ 出願書類のうち、外国語で書かれた証明書等には、日本語訳を添付してください。
- オ 出願書類の作成・提出にあたっては、自らの責任において、十分に考えたものを提出してください。
- カ 改姓（名）前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓（名）の記載がされた証明書も使用できます。その場合は、改姓（名）の日付と新旧姓（名）を志願者本人が記載した文書（様式は任意）を添付してください。

(3) 選抜方法

出願時に提出された活動報告書および学修計画書により 1 次選考を行います。2 次選考では、小論文および面接を実施します。大学入学共通テストは利用しません。

① 1 次選考について

配点は活動報告書 50 点、学修計画書 50 点です。

アドミッション・ポリシーの重点評価項目に基づいて選考し、募集人員の 2 倍程度を目安に 2 次選考対象者を決定します。

1 次選考の結果については 2025 年 10 月 2 日（木）に志願者全員に通知書を発送し、本学ウェブサイトに掲載します。

② 2 次選考について

配点は小論文 100 点、面接 100 点です。

小論文および面接の結果を総合して評価し、合格者を決定します。ただし、合格最低点での同点者は、面接の得点が高い順に合格とします。1 次選考の点数は 2 次選考に加算しません。

2 次選考の実施内容および評価の視点は以下のとおりです。

選抜方法	内 容
小 論 文	社会問題や社会情勢等について日本語で書かれた評論等を読み、その内容を踏まえた 600 字程度の小論文を作成します。アドミッション・ポリシーに基づいて、「関心・意欲」および「思考力・判断力・表現力」を重点的に評価します。試験時間は 60 分です。
面 接	複数名の面接者が、プレゼンテーションを含む 20 分程度の個人面接を行います。アドミッション・ポリシーに基づいて、「関心・意欲」、「思考力・判断力・表現力」および「主体性・協働性」について重点的に評価します。 面接は以下のとおり実施します。 ① 最初に 7 分以内で、提出された「活動報告書」と「学修計画書」を基にプレゼンテーションしてください。発表の時間が超過すると、質疑の時間が十分に確保できなくなりますので、発表時間を厳守できるよう準備をしてください。 ② その後、面接者からプレゼンテーションの内容に関する質疑を行います。 ③ 国際学部に関連した基礎知識、調査書や提出された参考資料などその他の総合的な事柄についても質問します。 [プレゼンテーションの事前準備等] 「活動報告書」や「学修計画書」に記載した内容について、資料や身に付けたスキル

選抜方法	内 容
	等を用いて、そのポイントをわかりやすく面接者に伝えてください。 任意でパワーポイントの使用またはホワイトボードへの掲示（写真やポスター、模造紙等）も可能です。 ただし、試験当日に事前登録のない持参物の持ち込みや、新たな資料を面接者に配付・提出すること、大きな音が出るものの使用はできません。 ① <u>パワーポイントを使用したプレゼンテーションを行う場合</u> (a) プロジェクター、スクリーン、パソコン（Windows, Mac）を面接室に準備します。 ただし、面接中は、インターネットの接続・使用はできません。 (b) Microsoft PowerPoint2019, PowerPoint2016, PowerPoint2013 のツールが使用可能です。 (c) (a)および(b)の環境で使用可能な形式のプレゼンテーション資料を事前に作成し、データファイルを USB メモリに保存し、当日持参してください。 USB メモリは次の内容で準備してください。 ※ 試験当日は 2 本の USB メモリを持参してください。いずれも同じデータファイルを保存し、本体の表面には、「受験番号」および「氏名」を記載してください。 ※ 保存したデータファイル名は、「受験番号（氏名なし）」としてください。 ※ 2 本の USB メモリのうち 1 本は、試験当日に本学の職員が預かり、面接試験の開始までに面接室内のパソコンにデータファイルを保存のうえ、志願者に返却します。もう 1 本は、万が一データファイルが取り込めない等の事態に備え、スเปアとして受験者自身が所持するものとします。 なお、パソコンに取り込んだデータファイルは面接終了後に本学において削除します。 (d) プレゼンテーション時に、パワーポイント資料が投影できなかった場合に備えて、次の 2 点を準備してください。 (ア) PDF に変換したデータファイルを(c)の USB メモリへ保存 (イ) A4 判・普通紙に印刷したスライド 1 部（1 枚につき 1 スライド）を当日持参 ② <u>ポスター等の掲示物を使用したプレゼンテーションを行う場合</u> (a) ポスター等は面接室に備え付けのホワイトボードに掲示するものとします。 (b) ホワイトボード用マーカーと掲示用マグネットを面接室に準備します。

(4) 受験上の注意事項

① 試験当日の注意事項

- ア 本学の受験票（各自で A4 サイズにカラー印刷）、黒の鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可。シャープペンシル可。）、プラスチック製消しゴムを必ず持参してください。
- イ 英文字や地図等がプリントされた服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いであらうことがあります。
- ウ 受験者は、筆記試験（小論文）開始時刻 30 分前までに指定された試験室に入室し、着席してください。また、面接の際は、当日指定された集合時刻までに受験者控室に集合し、着席してください。
- エ 受験票は、試験監督者の指示に従って机の上に置いてください。
- オ 本学の受験票を忘れた者は、速やかに仮受験票発行所で受験票の再発行を受けてください。**なお、本学の受験票は入学手続の際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。**
- カ 筆記試験（小論文）開始時刻後 30 分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長は行いません。
- キ 面接開始時刻に受験者控室に不在であった場合には、欠席したものとして取り扱います。
- ク 筆記試験（小論文）および面接のいずれか一方でも受験していない者は、入学者選抜の対象から除きます。
- ケ 試験会場では昼食の販売は行いません。休憩時間中も試験会場の外に出ることはできないので、昼食は各自で持参してください。

② 試験時間中の注意事項

ア 筆記試験（小論文）の試験時間中に机上に置けるものは、本学の受験票、黒鉛筆、（和歌・格言等が印刷されているものは不可）、鉛筆キャップ、シャープペンシル、プラスチック製消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）、目薬です。これ以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

イ 試験時間中の受験者間の物品の貸借は一切認めません。

③ その他

ア 試験前日の午後に限り試験会場の下見はできますが、建物内への立ち入りできません。

イ その他、受験者への連絡等が必要になった場合や緊急で受験者に連絡する事項がある場合は、本学のウェブサイトに掲載します。

9 情報科学部

(1) 試験期日・時間割・試験会場

2025 年 10 月 18 日（土）

時間割	9:00 9:30	
	受験上の注意 事実の説明	面接・口頭試問

試験会場は広島市立大学です。※案内図は 31 ページ

(2) 出願書類

出 願 書 類 等		作 成 方 法 等
①	入 学 志 願 票 ※Web 出願サイトから 入力・印刷してください	Web 出願サイトのマイページに表示された「出願書類（PDF）の表示」から入学志願票の出力ができます。 カラー印刷（A4・片面） して、提出してください。Web 出願登録・入学検定料決済後に印刷できます。
②	調 査 書	3 ページ「2 出願資格」により、以下のいずれかの書類を提出してください。 ア 文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 ※ 高等学校等を卒業した者は、卒業後に発行されたものを提出してください。卒業見込で作成されたものは受理できません。 ※ 指導要録の保存年限を経過した場合またはその他の事情により調査書が得られない場合は、卒業証明書と成績証明書または単位修得証明書を提出してください。 なお、成績証明書または単位修得証明書を提出できない場合は、高等学校等の学校長等が作成した「調査書等を発行できない旨の理由書」を提出してください。 イ 高等専門学校第3学年修了者および修了見込の者並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有する者として認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者および修了見込の者の調査書については、文部科学省所定の調査書に準じて作成したものを提出してください。 ウ 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者および修了見込の者または文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程を修了した者および修了見込の者については、修了（見込）証明書と成績証明書または調査書を提出してください。 なお、外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者に準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCEA レベル資格、国際 A レベル資格、欧州バカロレア資格を有する者については、当該試験等の成績証明書等を提出してください。 エ 国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI, NEASC, Cognia, COBIS）から認定を受けた教育施設の 12 年の課程を修了した者については、当該教育施設がこれらのいずれかの団体から認定を受けていることが確認できる書類、12 年の課程を修了した証明書と成績証明書を提出してください。 オ 高等学校卒業程度認定試験合格者（従前の大学入学資格検定合格者を含む。）については、合格成績証明書（合格証明書ではありません。合格証明書では受理できません。）を提出してください。なお、一部の教科を高等学校で修得した者は、在学期間中の成績証明書と単位修得証明書もあわせて提出してください。 カ 高等学校卒業程度認定審査合格者は、合格証明書と出身高等学校等の学校長等が発行する成績証明書を提出してください。高等学校卒業程度認定審査合格見込の者は、出身大学が発行する学校教育法第九十条第二項の規定により当該大学に入学したことを証する書面の写しと出身高等学

出 願 書 類 等		作 成 方 法 等
		校等の学校長等が発行する成績証明書を提出してください。 キ 本学における個別の入学資格審査により、本学への入学資格を認められた者は、広島市立大学入学資格認定書の写しを提出してください。 ク 上記ア～キ以外については、出願資格を証明する書類および成績証明書を提出してください。
③	活 動 報 告 書	本学所定の様式に具体的に記入してください。記入方法については、この表の欄外に示す【注意事項】のとおりです。 1 情報工学・情報科学に関する学修や活動（20 ページに示す例を参照のこと）のうち、これまでに最も力を注いだこと、誇りに思うこと（具体的なエピソードを交えて記入すること。200 字以内） 2 1 の活動を始めた動機と誰とどのように進めたかなどの経緯（200 字以内） 3 1 の活動で最も苦労したことおよびそれをどのように解決したか（200 字以内） 4 1 の活動を通じて学んだことや身に付いたこと（200 字以内） 図表が必要な場合は、どの内容に関する図表か分かるように示したうえで、別紙にて提出してください。
④	志 願 理 由 書	本学所定の様式に以下の内容をこれまでの活動（正課、正課外いずれも可）に関連付けて具体的に記入してください。記入方法については、この表の欄外に示す【注意事項】のとおりです。 1 将来の目標（大学卒業後どのような人・何をする人になりたいか）（200 字以内） 2 1 の将来に向け広島市立大学で何を学びたいか・何を身に付けたいか（学部・学科選択の理由とともに）（200 字以内） 3 これまでの活動が大学での学びとどのように関連するか・大学でどのように発展させたいか（300 字以内）
⑤	そ の 他 の 書 類 と 資格・受賞歴等目録 (任意提出)	③と④に記載した事項に関する資格や受賞歴などを証明する書類の写しを 3 件まで（1 件につき 1 枚程度。A4 サイズ 両面印刷可）提出することができます。 また、提出した書類についての説明を本学所定の様式に簡潔に記入してください。 なお、任意提出書類は返却しませんので、原本等重要なものは送付しないでください。
⑥	1 次 選 考 結 果 通 知 用 封 筒	市販の長形 3 号封筒（120 mm×235 mm）に Web 出願サイトからダウンロードし、カラー印刷した⑧封筒貼付用宛名シートを貼付し、410 円分の切手を貼って同封してください。
⑦	出 願 用 封 筒	市販の角形 2 号封筒（240 mm×332 mm）に Web 出願サイトからダウンロードし、カラー印刷した⑧封筒貼付用宛名シートを貼付し、上記書類①～⑥（任意提出書類含む）を封入のうえ、書留・速達郵便にて 5 ページの出願書類提出先に郵送・提出してください。
⑧	封 筒 貼 付 用 宛 名 シ ー ト	Web 出願サイトからダウンロードし、 A4 サイズでカラー印刷 してください。⑥と⑦の封筒の表面に、はがれないように貼付してください。

【注意事項】

ア 出願書類に必要事項を記入する際は、黒インクのボールペン（消せるボールペンは使用不可）を使用してください。

イ ③～⑤は次の(a)または(b)いずれかの手順で作成し、**志願者氏名は自署(サイン)してください。**

本学ウェブサイト <https://www.hiroshima-cu.ac.jp/guide/category0001/content0046/>

(a) 本学ウェブサイトから所定の書式（PDF ファイル）をダウンロードのうえ、**A4 用紙に両面印刷**し、所定欄に記入する。訂正が必要な場合は、訂正する箇所に二重線を引き、余白に正しい内容を記入する。訂正印は不要。

(b) 本学ウェブサイトから所定の書式（Word ファイル）をダウンロードのうえ、パソコン等で入力し、

A4 用紙に両面印刷する。なお、書式は変更しないこと。

ウ Web 出願サイトから出力し印字された書類の出願情報を、手書きで修正して提出することはできません。出願情報に誤りがあった場合は、本学アドミッションセンターに連絡してください。

エ 出願書類のうち、外国語で書かれた証明書等には、日本語訳を添付してください。

オ 出願書類の作成・提出にあたっては、自らの責任において、十分に考えたものを提出してください。

カ 改姓（名）前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓（名）の記載がされた証明書も使用できます。その場合は、改姓（名）の日付と新旧姓（名）を志願者本人が記載した文書（様式は任意）を添付してください。

(3) 選抜方法

出願時に提出された活動報告書および志願理由書により 1 次選考を行います。2 次選考では、面接および口頭試問を実施します。大学入学共通テストは利用しません。

① 1 次選考について

配点は活動報告書 50 点、志願理由書 50 点です。

情報工学・情報科学に関する学修や活動[※]について、アドミッション・ポリシーに基づいて、「関心・意欲」および「主体性・協働性」を重点的に評価し、選考します。

2 次選考対象者は募集人員の 2 倍程度の範囲内で決定します。

1 次選考の結果については、2025 年 10 月 2 日（木）に志願者全員に通知書を発送し、本学ウェブサイトにも掲載します。

※ 情報工学・情報科学に関する学修や活動（正課・正課外いずれも可）

<例>

- ・本学で実施する「高校生による情報科学自由研究」への参加、取組
- ・本学または他大学が実施する講座や高大接続事業への参加、取組
- ・高等学校での「総合的な探究の時間」における取組
- ・数学に関する探究、アルゴリズム・プログラムの作成など

② 2 次選考について

配点は面接 100 点、口頭試問 100 点です。

面接および口頭試問の結果を総合して合格者を決定します。ただし、合格最低点での同点者は、全員合格とします。

面接と口頭試問の時間は合わせて 30 分程度です（面接時のプレゼンテーション時間も含む）。

1 次選考の点数は、2 次選考に加算しません。

2 次選考の実施内容および評価の視点は以下のとおりです。

選抜方法	内 容
面 接	プレゼンテーションと質疑応答を含む個人面接です。プレゼンテーションの内容と出願書類（活動報告書、志願理由書、その他の書類）を参考にし、複数名の面接者が質問します。 プレゼンテーションでは、これまでの学びや頑張りについて、大学でそれをどのように向上・発展させたいか、そして将来それをどのように役立てたいかななどをプレゼンテーション・ツール（Microsoft® PowerPoint® や PDF など）を使って 7 分程度で説明してください。 プレゼンテーションの内容と質問に対する回答について、アドミッション・ポリシーに基づいて、「関心・意欲」、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」および「主体性・協働性」を重点的に評価します。 [プレゼンテーションの事前準備等] (a) 各自で持ち込んだパソコンやタブレットを使用してください。 (b) プロジェクタ（HDMI 接続）、スクリーン、レーザーポインターを面接室に準備します。HDMI 端子を備えていないパソコンやタブレットを使用する場合、変換ア

	ダブタを持参してください。 (c) インターネットを接続・使用することはできません。 (d) プレゼンテーション時に限り、ノートやメモを持ち込んで使用しても構いません。ただし、分量は最小限にしてください。 (e) プレゼンテーション資料が上手く映らないときに備えて、A4 判・普通紙に印刷したスライド 1 部（1 枚につき 1 スライド）を当日持参してください。
口頭試問	面接時のプレゼンテーションで述べられた、情報工学・情報科学に関連する用語や話題に基づく口頭試問を行います。口頭試問は、面接の流れの中で複数回に分けて行います。述べられた用語や話題について、その背景や関連する知識も広く深く理解し、自分のものとして身に付けているか（知能・技能）、活動はその知識や技能に基づいて深く考えられたものか（思考力・判断力）を確認します。 評価の対象には、質疑応答の過程で最終的に得られた解答だけでなく、その過程も含まれます。すなわち、面接者との会話の文脈を理解し、質問の意図をよく考えて自分の言葉で解答する姿勢とその能力（思考力・判断力・表現力）を評価します。

(注) プレゼンテーションにおいてパソコンやタブレットを準備できない場合は、2025 年 10 月 10 日（金）までにアドミッションセンターにご相談ください。

(4) 受験上の注意事項

① 試験当日の注意事項

- ア 本学の受験票（各自で A4 サイズにカラー印刷）、プレゼンテーションに必要なパソコンやタブレット、変換アダプタ、印刷したスライドを持参してください。
- イ パソコンやタブレットは十分に充電をしておいてください。
- ウ 受験者は、試験開始時刻 30 分前までに、指定された受験者控室に入室し、着席してください。
- エ 試験開始時刻に受験者控室に在室していない場合は、欠席したものとして取り扱います。
- オ 受験者控室入室後、プレゼンテーションに使用するパソコンやタブレットは指示に従って使用してください。
- カ インターネットへの接続・使用はできません。
- キ 本学の受験票を忘れた者は、速やかに仮受験票発行所で受験票の再発行を受けてください。**なお、本学の受験票は入学手続の際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。**

② 試験時間中の注意事項

- ア プレゼンテーションで利用できるパソコンまたはタブレットは 1 台までです。
- イ プレゼンテーションのために持ち込んだパソコンまたはタブレットは、プレゼンテーション以外には利用できません。

③ その他

- ア 試験前日の午後に限り試験会場の下見はできますが、建物内への立ち入りできません。
- イ その他、受験者への連絡等が必要になった場合および緊急で受験者に連絡する事項がある場合は、本学のウェブサイトに掲載します。

(5) その他

●イノベーション人材育成プログラムについて

情報科学部では、社会の変化とニーズに対応できる実践的な ICT 人材を育成する「イノベーション人材育成プログラム」を開設しています。本プログラムは、ICT 活用に不可欠なプログラミングと情報科学の基礎である数学において秀でた能力を、学修意欲と合わせてさらに伸ばす選抜型のプログラムです。総合型選抜を通じて入学した学生は優先して本プログラムに参加できます。

イノベーション人材育成プログラムを所定の成績で修了した学生は、学部 4 年次を履修することなく大学院に進学し、先端的な研究を早期に開始することができます。本プログラムは 2021 年度から始まり、2023 年度に初めて修了生を輩出しました。毎年、本プログラム修了生から大学院への早期進学者を輩出しており、修士研究を通じて活躍しています。

●「ひろしま DX 人材育成奨学金」奨学金について

合格者は、広島県の「ひろしま DX 人材育成奨学金」に応募することができます。本奨学金は大学を通してのみ応募可能です。過去の募集については本学ウェブサイトに掲載しておりますので参考にしてください。

本学ウェブサイト：<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/campuslife/content0004>)

【ひろしま DX 人材育成奨学金の概要】

貸付金額：月額5万円（無利子）

貸付期間：修学生に適用される修業年限内。ただし、6年間を上限。

返還免除の要件：修了後、9年間のうち8年間、県内企業等に就業しDX推進に資する業務に従事した場合は、貸付金の返還を全額免除します。県内企業等への就業期間が8年未満の場合は、期間に応じて返還を一部免除する場合があります。

奨学金の詳細につきましては、広島県公式ホームページをご確認ください。

広島県 HP：<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/72/dxchallenge-koubo.html>

ご不明点等ございましたら広島県商工労働局産業人材課人材育成グループ（TEL：082-513-3420,

E-mail：syojinzai@pref.hiroshima.lg.jp）へお問い合わせください。

10 不正行為について

- (1) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、受験資格を失います。また、不正行為の取扱いについては、大学入学共通テストに準じて行います。なお、不正行為については、状況により警察に被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。
 - ア Web 出願サイトに故意に虚偽の内容を登録した場合（本人以外の写真を登録するまたは本人以外の情報を登録するなど。）またはWeb 出願サイトから取得した受験票等の内容を改ざんすること。
 - イ 解答用紙へ故意に虚偽の記入（本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
 - ウ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。（注）
 - エ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
 - オ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - カ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - キ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めたりすること。
 - ク 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
 - ケ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン（耳に装着していれば使用しているものとします。）、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。（注）
 - コ 「解答やめ。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること。
- (2) (1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、(1)と同様です。
 - ア 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。（注）
 - イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
 - エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

- オ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- (注) 2 次選考の面接時に指示・許可されている場合を除く。

11 合格者発表

(1) 発表期日

2025 年 11 月 4 日（火） 正午

(2) 発表方法

- ① 合格者には合格者発表日に合格通知書と入学書類をレターパックプラス（対面での配達）で発送します。本学の掲示板では合格者発表の掲示は行いません。
- ② 本学ウェブサイトでも合格者の受験番号を掲載しますが、参考情報ですので、合格者に送付する合格通知書で正式に確認してください。
なお、合格者発表直後は、本学ウェブサイトのアクセスが集中してページが開きにくくなる場合があります。その場合は、時間をおいてご覧ください。
- ③ 電話、E-mail、郵便等による問い合わせには応じません。

12 留意事項

- (1) 総合型選抜の合格者は、本学および他の国公立大学の一般選抜を受験しても、合格者になれません。ただし、特別な事情により入学を辞退する必要がある、2025 年 11 月 12 日（水）までに本学アドミッションセンターに連絡のうえ「入学辞退届（様式は任意ですが、受験番号、住所、氏名、入学を辞退する理由等を自筆で記入してください。）」を提出した場合は、この限りではありません。
- (2) 総合型選抜に合格し入学手続を完了した者は、これを取り消して本学および他の国公立大学へ入学することはできません。
- (3) 総合型選抜の合格者は、所定の期間中に入学手続を行ってください。期限までに入学手続を完了しなかったものは、総合型選抜の合格者としての権利を消失します。
- (4) 総合型選抜の合格者については、国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、可否および入学手続等に関する個人情報（氏名、性別、生年月日、高等学校等コードおよび大学入学共通テストの受験番号に限る。）を独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学に送達します。
- (5) 総合型選抜に合格しなかった者で、本学の学校推薦型選抜の受験を希望する者は、「2026 年度学校推薦型選抜（国際学部・情報科学部）学生募集要項」（2025 年 9 月中旬公表予定）で出願資格および推薦の要件等を確認のうえ、改めて出願手続を行ってください。
- (6) 総合型選抜に合格しなかった者で、本学の一般選抜の受験を希望する場合は、「2026 年度一般選抜学生募集要項」（2025 年 11 月下旬公表予定）により改めて出願手続を行ってください。

Ⅱ 入学手続，納付金等

1 入学手続

(1) 入学手続期間

2025 年 11 月 5 日（水）から 11 月 12 日（水）午後 5 時まで（必着）

(2) 入学手続方法

- ① 合格者には，合格者発表日に合格通知書および入学手続に必要な書類を Web 出願登録時の住所に発送します。Web 出願登録時の住所と送付先の住所が引越し等の理由により異なる場合は，本学アドミッションセンターに合格者発表日前までに必ず連絡をしてください。

入学手続期間内に，書留・速達郵便により，入学手続をしてください。

2025 年 11 月 12 日（水）午後 5 時を過ぎて到着した場合は受け付けられませんので，郵送期間を十分考慮のうえ発送してください。

ただし，入学手続期間最終日の 2025 年 11 月 12 日（水）に限り，本学アドミッションセンターで午前 9 時から午後 5 時まで直接持参を受け付けます。

- ② 入学料は，所定の額を金融機関の窓口で振り込んでください（入学手続書類を持参の場合も，金融機関で振り込んでください。）。
- ③ 入学手続を完了した者には，入学手続期間終了後に，入学許可書を送付します。

(3) 提出書類

- ① 本学の受験票
- ② 国公立大学入学確認票
- ③ 誓約書（本学所定の様式）
- ④ 入学料振込証明書
- ⑤ 卒業証明書または修了証明書（卒業見込みまたは修了見込みで出願した者）
- ⑥ 住民票の写し（25 ページ「2 納付金等」の入学料が「広島市内の者」に該当する者のみ，その証明として必要になります。合格者本人が「広島市内の者」である場合は，本人分のみの住民票の写しを用意してください。その他の場合については，合格通知書に同封して郵送する，提出書類に関する通知をお読みください。）

(4) 入学手続先

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目 4 番 1 号
広島市立大学アドミッションセンター

(5) 入学手続上の注意事項

- ① 必要な書類がすべてそろっていない場合には受理できませんので，書類の提出の際には，十分確認してください。また，入学手続期間を過ぎて到着したものは受け付けられませんので，郵送の場合には所要日数を十分に考慮して発送してください。
- ② 一度受理をした入学手続書類および納付された入学料は返還しません。
- ③ 高等学校等を卒業後は，速やかに卒業証明書を提出してください。
- ④ 総合型選抜に合格し入学手続を完了した者であっても，高等学校等を卒業しない等の事由が生じた場合は，入学許可を取り消します。

(6) 入学前教育について

総合型選抜の合格者には，入学前に実施する教育プログラムに参加していただきます。

詳細は，合格者発表後に本人宛にお知らせします。

また，出願時に登録されたメールアドレスを利用し，本学から入学前教育に関することを必要に応じ

て E-mail で連絡することがあります。

2 納付金等

(1) 入学手続までに納付する必要があるもの

学 部		国際学部	情報科学部
納付金			
入 学 料	広島市内の者（注）	282,000 円	
	上記以外の者	423,000 円	

（注） 「広島市内の者」とは、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

- ① 2026 年 4 月 1 日時点で、継続して 1 年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者
- ② 配偶者または 1 親等の親族が 2026 年 4 月 1 日時点で、継続して 1 年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

(2) 3 月末までに納付するもの

学 部		国際学部	情報科学部
納付金			
TOEIC®受験料〔1 年次分（3 回）〕（注 1）		8,290 円	
後援会費（注 2）		50,000 円	
同窓会費（注 3）		10,000 円	

（注 1） 英語科目のクラス分けのために行う TOEIC®Listening & Reading IP テスト*の受験料です。

* TOEIC®テストは、英語によるコミュニケーション能力を評価する世界共通のテストで、多数の企業で、自己啓発や英語研修の効果測定、新入社員の英語能力測定などといった目的の他、海外出張や駐在の基準、昇進・昇格の要件としても利用されています。

本学では、賛助会員として団体特別受験制度を利用することで、受験料の軽減を図っています。

（注 2） 後援会は、会員学生全員の就職支援セミナーの実施の補助や就職に関係する活動に伴う旅行経費の補助、クラブ活動への助成、スポーツ用品等の貸出、卒業アルバム（非売品）および記念品の制作・贈呈など学生の福利厚生を支援しています。詳細は、入学手続時に案内します。

（注 3） 同窓会は、同窓会ホームページの運営、会報の発行による情報提供、総会・懇親会の開催など会員相互の連携や情報交換を実施しています。会費は終身会費です。

(3) 入学後に納付する必要があるもの

学 部		国際学部	情報科学部	納付時期
納付金				
授業料（年額 535,800 円）（注 1）		267,900 円		4 月末まで
		267,900 円		10 月末まで
学生教育研究災害傷害保険料保険料・学研災付帯賠償責任保険料（注 2）		4,660 円		4 月末まで

（注 1） 授業料は、2025 年 4 月現在の金額です。改定を行った場合には、改定時から新授業料を適用します。

（注 2） 安心して教育研究活動に専念できるよう、当該保険に加入していただきます。保険期間は 4 年間です。詳細は、入学手続時に案内します。

(4) ノートパソコンの必携化について

本学の学生は、大学生活の中でパソコンとインターネットを活用しています。

- ・「学修の手引き」やガイダンス資料等の閲覧，大学からのお知らせの確認
- ・「情報活用基礎」等の必修科目を含む授業の資料閲覧や課題提出
- ・レポートおよび論文作成，プレゼンテーション資料作成
- ・授業の履修登録，授業アンケートの回答，成績閲覧 など

このため，ノートパソコンを各自で準備していただくこととしています。

ノートパソコンの仕様（スペック）等の詳細については，2025 年 11 月頃に本学ウェブサイト【トップページ＞MENU＞入試情報＞学費・奨学金＞入学時の経費（入学科・授業料等）】へ掲載します。

3 その他

(1) 奨学金

経済的理由により修学に困難があると認められる場合は，日本学生支援機構奨学金の申請ができます。

日本学生支援機構の奨学金は給付型奨学金と貸与型奨学金があります。

給付型奨学金は「高等教育の修学支援新制度」（下記(3)入学科・授業料の減免等①高等教育の修学支援新制度）の一つで，原則として返還義務のない奨学金を支給するものです。

貸与型奨学金の種別には，第一種奨学金（無利子）と第二種奨学金（年利 3% を上限とする有利子（奨学金貸与中および在学猶予・返還期限猶予中は無利子））があります（詳細は日本学生支援機構のウェブサイトなどでご確認ください。）。

情報科学部の総合型選抜合格者は「ひろしま DX 人材育成奨学金」に応募することができます。22 ページをご覧ください。

この他にも，各種育英団体等の奨学制度について，本学ウェブサイトで案内しています。

(2) 特待生制度

学力および人物が優秀で，かつ，他の学生の模範となる学生に対して奨学金を給付する制度があります。

① 対象および選考

2年次以上の学部生を対象として，選考する学年次の前年度の成績等に基づき，特待生を選考します。

② 奨学金

特待生として選考された者には，1人当たり年額200,000円の奨学金を給付します。

(3) 入学科・授業料の減免等

① 高等教育の修学支援新制度

本学は「大学等における修学の支援に関する法律」に基づいて施行された「高等教育の修学支援新制度」により，入学科・授業料の減免を行います。2025 年度から，多子世帯の学生等について本制度における支援が拡充され，入学科・授業料の減免上限額までの減免が行われます。「高等教育の修学支援新制度」についての詳細は，文部科学省ウェブサイトなどをご確認ください。本学における手続方法などは，入学手続時に案内します。

なお，この制度の適用を受ける場合は，上記(1)奨学金の「第一種奨学金（無利子）」の貸与額が制限されます。

② 入学料の減免

次のいずれかに該当し，入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には，入学料の減免を受けることができます。入学手続までにご相談ください。

ア 入学前1年以内に，学資を主として負担している者が死亡した場合

イ 入学前1年以内に，入学する者または学資を主として負担している者が風水害等の災害を受けた場合

ウ 入学する者が広島市内の者であり，生活保護法の規定による保護を受けている世帯に属している場合

※ 2023 年 4 月以降に災害救助法の適用を受けた災害で被災した志願者への特例措置については、6 ページを参照してください。

③ 授業料の減免または徴収猶予

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀であると認められる場合には、授業料の減免または徴収猶予を受けることができます。詳細は、本学ウェブサイト【トップページ＞MENU＞教育・学生生活＞学費・奨学金＞授業料・授業料減免】をご確認ください。

(4) 学生寮

広島市立大学には、学生寮「もみじ」と国際学生寮「さくら」という2つの寮があります。

いずれも大学敷地内にあり、隣り合っていますが、設置目的や入寮条件、居室や使用料等が異なります。概要は下表のとおりです。詳細は、本学ウェブサイトをご覧ください。

項 目	学生寮「もみじ」	国際学生寮「さくら」
設置目的 入寮条件等	○自宅通学が困難な学生のための寮（近隣区域に自宅がある学生は不可） ○民間アパート等への入居が経済的に困難な学生を優先して入寮許可 ○障がいがあるなど特別の事情がある学生については、自宅の所在地や経済状況にかかわらず入寮許可	○日本人学生と外国人留学生とが共同生活を行うことで、対人関係の構築や多様性を受入れ共感する力に優れたタフでグローバルな視野を持つ人材を育成する寮 ○国際交流や留学生との共同生活に対する関心・意欲の高い学生に入寮許可（自宅の所在地や経済状況は問わない）
居室等	○約 11 m ² の個室（ベッド、机・椅子、戸棚） ○風呂、トイレ、洗面所、洗濯室、補食室（簡易調理場）は共同	○6 人定員のユニットで日本人学生と外国人留学生とが共同生活 ○ユニットは約 7.5 m ² の個室（ベッド、机・椅子、戸棚）と約 45 m ² の共用部分（ラウンジ、シャワー、トイレ、洗面所、洗濯機、キッチン）で構成
収容定員	96 人 【内訳】男子 48 人、女子 48 人	96 人 【内訳】日本人学生 48 人、外国人留学生 48 人 ※人数配分は申込状況により調整
募集人員	男子 20 人程度、女子 20 人程度	日本人学生：男女合わせて 30 人程度 外国人留学生：10 月時点の入寮者状況により翌年 4 月の募集人員を決定
入寮期間	入寮時から原則 2 年間	入寮時から 1 年間 （役職寮生になった場合は 1 年延長あり）
使用料	月額 5,900 円 （光熱水費、清掃料等は別途実費を徴収）	月額 2 万円 （光熱水費、清掃料等は別途実費を徴収）
入寮申請方法 入寮募集期間 選考	入寮希望者：申込書類を本学ウェブサイトからダウンロード（12 月上旬公表） 入寮募集期間：1 月下旬から 2 月中旬予定 （注）入寮申請期限は一般選抜前期日程試験期日以前です。 選考：申込書類により入寮者を選考	入寮希望者：申込書類を本学ウェブサイトからダウンロード（12 月上旬公表） 入寮募集期間：1 月下旬から 2 月中旬予定 （注）入寮申請期限は一般選抜前期日程試験期日以前です。 選考：申込書類により入寮者を選考
入寮許可	一般選抜前期日程および後期日程の合格者発表と同日に総合型選抜・学校推薦型選抜・外国人留学生選抜も含め、入寮許可者を発表	一般選抜前期日程および後期日程の合格者発表と同日に総合型選抜・学校推薦型選抜・外国人留学生選抜も含め、入寮許可者を発表

【広島市立大学ウェブサイトの学生寮情報】

広島市立大学ウェブサイト (<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>)

トップページ>MENU>教育・学生生活>生活支援>学生寮・アパート情報

※直接リンク URL（右の QR コードを読み取ってアクセスできます）

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/campuslife/category0005/content0007/>



Ⅲ アドミッション・ポリシーおよびアドミッション・ポリシーに基づく各選抜区分別の評価項目等

1 国際学部

国際学部アドミッション・ポリシー											
複雑化する国際社会及び地域社会においては、単一の学問分野のみならず、領域を超えた幅広いアプローチから課題の解決に取り組むことが必要です。											
国際学部では、豊かな学識と幅広い視野に基づいて、平和で持続可能な国際社会や地域社会の実現に貢献できる人材の育成を教育理念としています。そのため、国際学部では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような多様な人物を求めています。											
【求める人物像】											
(関心・意欲)											
国際社会や地域社会が抱える課題に関心を持ち、かつその解決に意欲を持つ人											
(知識・技能)											
国際学部の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき現代社会についての基本的な知識・教養を持っている人。また、外国語を含む言語の基本を修得し、基本的な運用能力を身に付けている人											
(思考力・判断力・表現力)											
・社会の諸課題について、根拠に基づいて筋道を立てて考え、自分の意見をまとめることができる人											
・日本語と外国語を使って、自分の考えを分かりやすく表現できる人											
(主体性・協働性)											
・何事にも主体性を持って行動し、海外留学やさまざまな活動に積極的に関わる意欲を持つ人											
・国際社会や地域社会における人間の営みに関する諸課題の解決に向けて、さまざまな意見を持つ人とも対話し、協働する姿勢を持つ人											

アドミッション・ポリシー【求める人物像】を踏まえ、各選抜区分において、特に求める人物像、重点評価項目、配点

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】		選 抜 区 分	一般選抜(75名)				総合型選抜 【10月】 (5名)				学校推薦型選抜 【11月】 (市内10名、 全国10名)		外国人留学生選抜 【2月】 (若干名)																
			前期 【2月】 (60名)		後期 【3月】 (15名)																								
		特 に 求 め る 人 物 像	現代社会とその課題について基本的な知識と高い関心を持ち、社会の課題に対する考えを論理的に表現できる人		現代社会の課題に深い関心を持ち、その解決へ向けた考えを論理的に表現できる人		国際学部の専門分野を学ぶ意欲を持ち、現代社会の課題に対する問題意識を自分の言葉で説得的に表現できる人				高等学校段階において優れた能力を示し、豊かな経験を有するとともに、これらを国際学部で学ぶのに活かす意欲を明確に表現できる人		本学で学ぶのに必要な日本語能力があり、国際学部の専門分野に積極的に取り組む意欲のある外国人留学生																
			全体 1000		全体 600		1次選考では活動報告書及び学修計画書の内容を審査し、募集人員の2倍程度を目安に2次選考対象者を決定する。				全体 200		全体 200																
			大学入学 共通テスト		総合 問題		大学入学 共通テスト		小論文		100		200		1次選考		2次選考		小論文		面接 (プレゼンテーションを含む)		小論文		面接		日本留学試験		小論文
		600		400		400		200		50		50		100		100		100		100				100		100			
関心 意欲	国際社会や地域社会が抱える課題に関心を持ち、かつその解決に意欲を持つ人	○		○	◎		◎	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
知識 技能	国際学部の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき現代社会についての基本的な知識・教養を持っている人	○	○		○	○								○	○			○	○			○	○						
	外国語を含む言語の基本を修得し、基本的な運用能力を身に付けている人	◎	◎	◎	◎	◎								○	○			○	○			○	○						
思考力 判断力 表現力	社会の諸課題について、根拠に基づいて筋道を立てて考え、自分の意見をまとめることができる人	◎		◎	◎		◎	○				◎	○	○	◎	○		○	◎	○		○	○						
	日本語と外国語を使って、自分の考えを分かりやすく表現できる人	◎	○	◎	○	○																							
主体性 協働性	何事にも主体性を持って行動し、海外留学やさまざまな活動に積極的に関わる意欲を持つ人							◎	○	○		◎	◎	◎		◎	◎	◎				◎				◎			
	国際社会や地域社会における人間の営みに関する諸課題の解決に向けて、さまざまな意見を持つ人とも対話し、協働する姿勢を持つ人							◎	○	○		◎	◎	◎		◎	◎	◎				◎				◎			

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

2 情報科学部

情報科学部アドミッション・ポリシー

科学技術の発展による高度情報化社会の到来に伴い、我が国を取り巻く産業・社会構造は年々複雑化し続けています。

情報科学部では、このような複雑化する社会に対応するため、情報工学・情報科学分野の基礎知識・能力及び専門学識・技術を身に付け、高度情報化社会を支える人材の育成を教育理念としています。

そのため、情報科学部では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような多様な人物を求めています。

【求める人物像】

(関心・意欲)

情報工学・情報科学に関心があり、自ら積極的に情報工学・情報科学を学修する意欲を持つとともに、学んだことを活用して国際社会や地域社会の発展に貢献したいという大志を抱いている人

(知識・技能)

情報工学・情報科学を学ぶ上で土台となる高等学校等で修得すべき情報、数学、理科及び語学の知識・技能を有している人

(思考力・判断力・表現力)

・物事を多面的にとらえ、論理的・合理的に思考して判断することができる人

・自らの考えを分かりやすく説明するよう努力できる人

(主体性・協働性)

・情報科学の切り口から真理の探究または社会的課題の解決に向けて主体的に取り組む熱意を持っている人

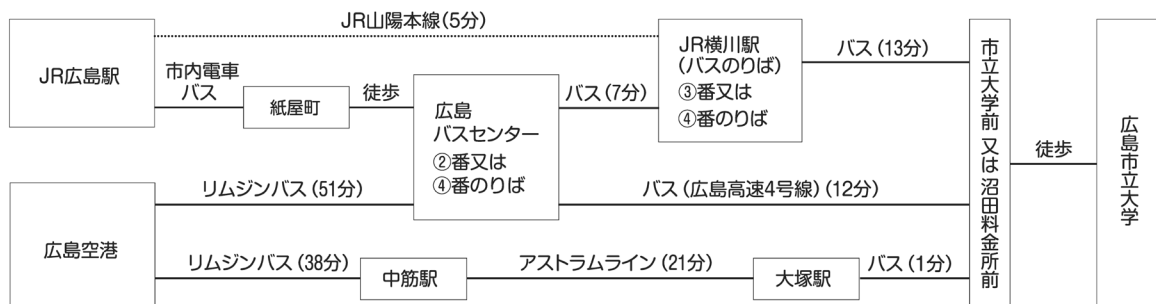
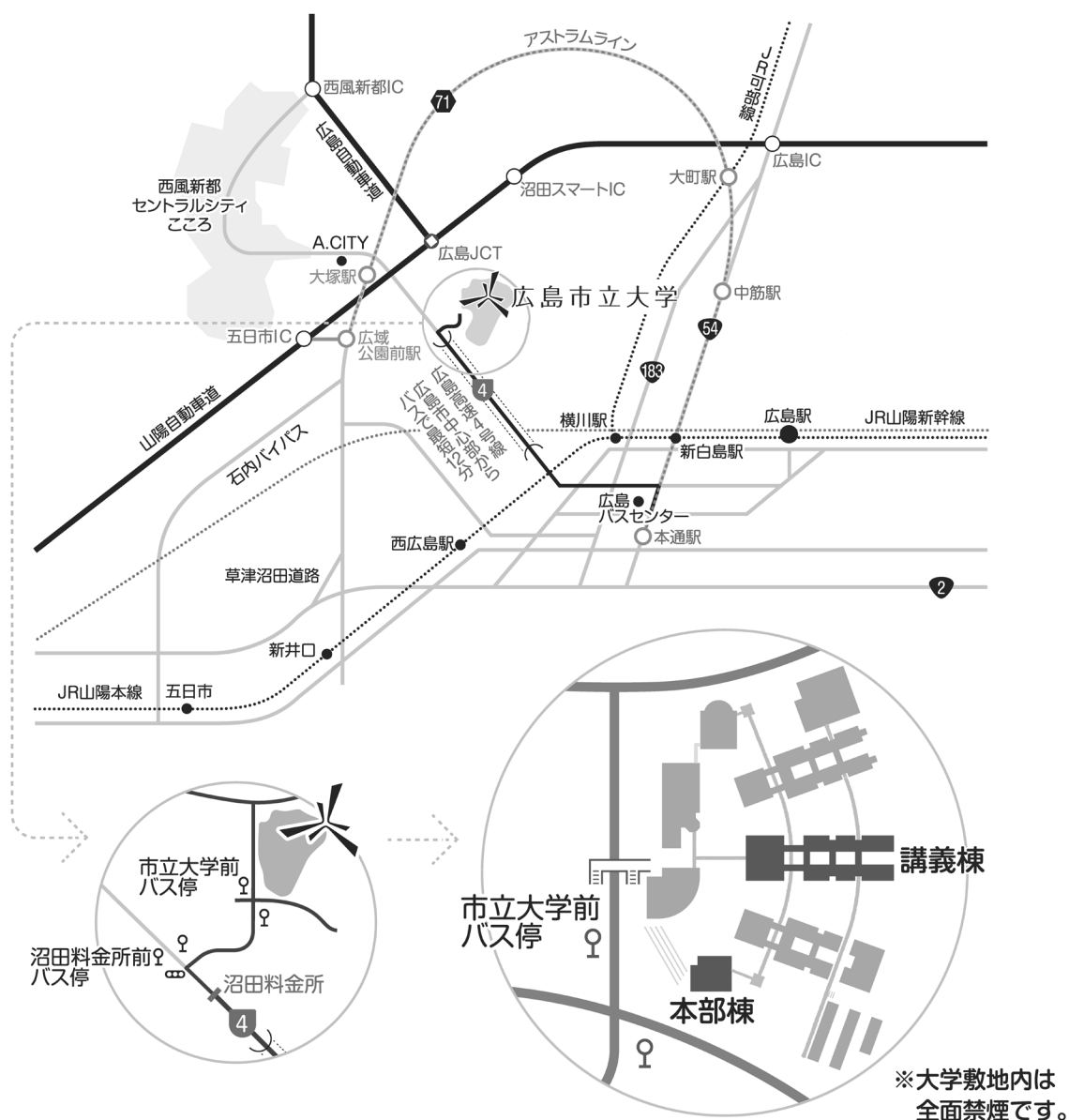
・多様な価値観や新たな技術・知見を受け入れ、課題の解決に向けて協働して取り組む熱意を持っている人

アドミッション・ポリシー【求める人物像】を踏まえ、各選抜区分において、特に求める人物像、重点評価項目、配点

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】		細目	選抜 区分	一般選抜 (155名)				総合型選抜 【10月】 (5名)				学校推薦型選抜 【11月】 (市内25名、 全国25名)		外国人留学生選抜 【2月】 (若干名)								
				前期 【2月】 (120名)		後期 【3月】 (35名)																
			特に 求める 人物 像	幅広い分野の基礎知識を備え、数学の総合的な知識・技能を持つ人。論理的に思考し、説明できる人		情報科学の土台となる基礎知識・技能を持ち、それらを課題解決に活用できる人。論理的に思考し、説明できる人		情報科学に深い関心があり、積極的に学ぶ意欲を持ち、新しい情報科学技術を創造したい人。数学またはプログラミングの知識・技能に自信のある人				情報科学に関心・学修する意欲を持ち、学んだことを活用して社会の課題解決に貢献する熱意がある人。そのために、他人と協調して主体的に活動できる人		情報科学を学ぶのに必要な日本語能力と数学・理科・語学の基礎的な知識・技能を持つ人。情報科学を学修する意欲のある外国人留学生								
				全体 1200		全体 900		1次選考では活動報告書及び志願理由書の内容を審査し、募集人員の2倍程度の範囲内で2次選考対象者を決定する。				全体 400		全体 1100								
								100		200												
				大学入学 共通テスト		大学入学 共通テスト		1次選考		2次選考												
								活動 報告書		志願 理由書		面接 (プレゼン テーション を含む)		口頭 試問								
				800		400		50		50		100		100		200		200				
関心 意欲	情報工学・情報科学に関心があり、自ら積極的に情報工学・情報科学を学修する意欲を持つ人							◎		○		◎		◎	◎	◎					◎	
	学んだことを活用して国際社会や地域社会の発展に貢献したいという大志を抱いている人													◎	◎							
知識 技能	情報工学・情報科学を学ぶ上で土台となる高等学校等で修得すべき情報、数学、理科及び語学の知識・技能を有している人	◎		◎	◎	○		◎						○		◎	○		◎			
	有している知識・技能の応用・発展ができる人	○			○	◎		◎	◎			○	◎									
思考力 判断力 表現力	物事を多面的にとらえ、論理的・合理的に思考して判断することができる人	◎		○	◎	◎		○	◎	◎		◎	◎	◎	◎	○		◎	○	◎		
	自らの考えを分かりやすく説明するよう努力できる人	○			○	○		○	◎			◎	○	◎	◎	◎			○	◎		
主体性 協働性	情報科学の切り口から真理の探究または社会的課題の解決に向けて主体的に取り組む熱意を持っている人							○		○		○		◎		◎	○			○		
	多様な価値観や新たな技術・知見を受け入れ、課題の解決に向けて協働して取り組む熱意を持っている人							○		○		○		◎		◎	◎			◎		

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

IV 試験会場案内



※「市立大学前」バス停から大学までは徒歩すぐ、「沼田料金所前」バス停から大学までは徒歩8分かかります。

●所要時間は目安です。

●広島バスセンター発「くすの木台」方面行きのバスは、「市立大学前」バス停を経由します。

広島バスセンター発横川駅経由「花の季台」・「こころ西風梅苑」・「こころ産業団地」・「こころ南中央」方面行きのバスには、「市立大学前」バス停を経由する便としない便とがあります。「市立大学前」バス停を経由しない便では、「沼田料金所前」バス停で下車してください。

広島市立大学への問い合わせ先等

○本学ウェブサイト

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>

○本学 Web 出願サイト

<https://e-apply.jp/ds/hiroshima-cu/>

○アドミッションセンター

電話：082-830-1503

E-mail：nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp

電話による問い合わせは、平日 9：00～17：00

（ただし、土・日・祝日・大学休業日・年末年始（12月29日～1月3日）を除く）

（日本語のみ）

※やむを得ない場合を除き、志願者本人が問い合わせてください。

Web 出願サイトの操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ先

株式会社キャリアタス「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター

電話：0120-202-079

（平日 10：00～17：00／土・日・祝日・年末年始を除く ※出願期間中は 24 時間対応）

（日本語のみ）

E-mail：cvs-web@career-tasu.co.jp

（日本語・英語対応可）

※試験に関する質問についてはお答えできません。



広島市立大学アドミッションセンター

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号

Phone 082-830-1503

E-mail nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp

発行：2025年7月